

スカイパークのバラ園 見どころガイド

今シーズン一番の見頃が到来！ スカイパーク有数の人気スポット「バラ園」

信州まつもと空港ターミナル南側の滑走路沿いに広がる「花のプロムナードゾーン」。南北に延びる園路に沿って100本余りのソメイヨシノが立ち並びこのエリアには、空港の滑走路越しに北アルプスの山々を望む約4,000㎡の敷地に現在100種余り、約3,000株のバラが植えられたバラ園があり、シーズン中で最も多くの花が咲き揃う今の時期は色とりどりの美しいバラをびと目見ようと多くの人が訪れます。

2019年にスカイパークをメイン会場として開催された第36回全国都市緑化信州フェア「信州花フェスタ2019」の前年、2018年に大規模改修が行われ現在の姿になったバラ園は、リニューアル前と比べると品種は格段に増え、またパーゴラやオベリスクなどを配置することでより立体的に花を楽しめるようになりました。リニューアルから6年が経過し、品種によっては人の背丈ほどに生長した株もあり、シーズンを重ねるごとに充実し見ごたえも増してきたスカイパークのバラ園。今年は5月下旬から6月上旬ころまでが一番の見頃となりそうです。

スカイパークのバラ園は品種やその植栽の特徴などから大きく3つのエリアに分けることができます。ここでは各エリアの特徴や見どころなどをご紹介します。

《2024 最新版》
信州スカイパーク バラ園 基本データ

- 場所 信州スカイパーク 花のプロムナードゾーン
- 面積 約4,000㎡
- 株数 およそ3,000株
- 品種 100品種余り

■アクセス

- バス JR松本駅より約9km
〈路線バス〉空港今井線(松本BT発)「信州まつもとと空港」下車(乗車時間約30分) 徒歩約500m(約10分)
- 車 長野自動車道 塩尻北ICより約4km
長野自動車道 松本ICより約8km
- 駐車場 P 7号駐車場(普通車50台)※
「空港入口」信号から南へ約400m

※バラ園の見頃は駐車場などが大変混雑します。7号駐車場が満車の際は、少し遠くなりますが8号B駐車場(ターミナルゾーン)または6号駐車場(野と花のゾーン)等をご利用ください。駐車スペース以外の場所、またスカイパーク以外の施設の駐車場には駐車しないようお願いいたします。



～圧倒的なランドスケープローズに彩られたバラの小径を歩く～ 南プロムナードエリア

メインエリアから南(野と花のゾーン方面)へ進んでいくと、桜並木に沿って1本の小径が続いています。滑走路側には北側入口エリアのように、ホワイトメイディランドやボニカ'82、パシーノなどによるドリフト植栽が見られます。さらに進むと小道の両側にはいずれも鮮やかな赤が特徴のラセビリアーナとスカレットメイディランドが植えられており、無数の花が咲き誇

る見頃のピークともなればまるでレッドカーペットを歩いているかのようなゴージャスな気分を味わえます。ドイツウヒと同じく滑走路側にバラ園を強風から守るように植えられた針葉樹「フィリフェラオーレア」の明るい黄色の葉もバラ園の美しい景観を創り出すのに一役買っています。

黄金色の葉がきれいなフィリフェラオーレア

北側入口エリア

～バラのトンネルと見事な“ドリフト植栽”がお出迎え～



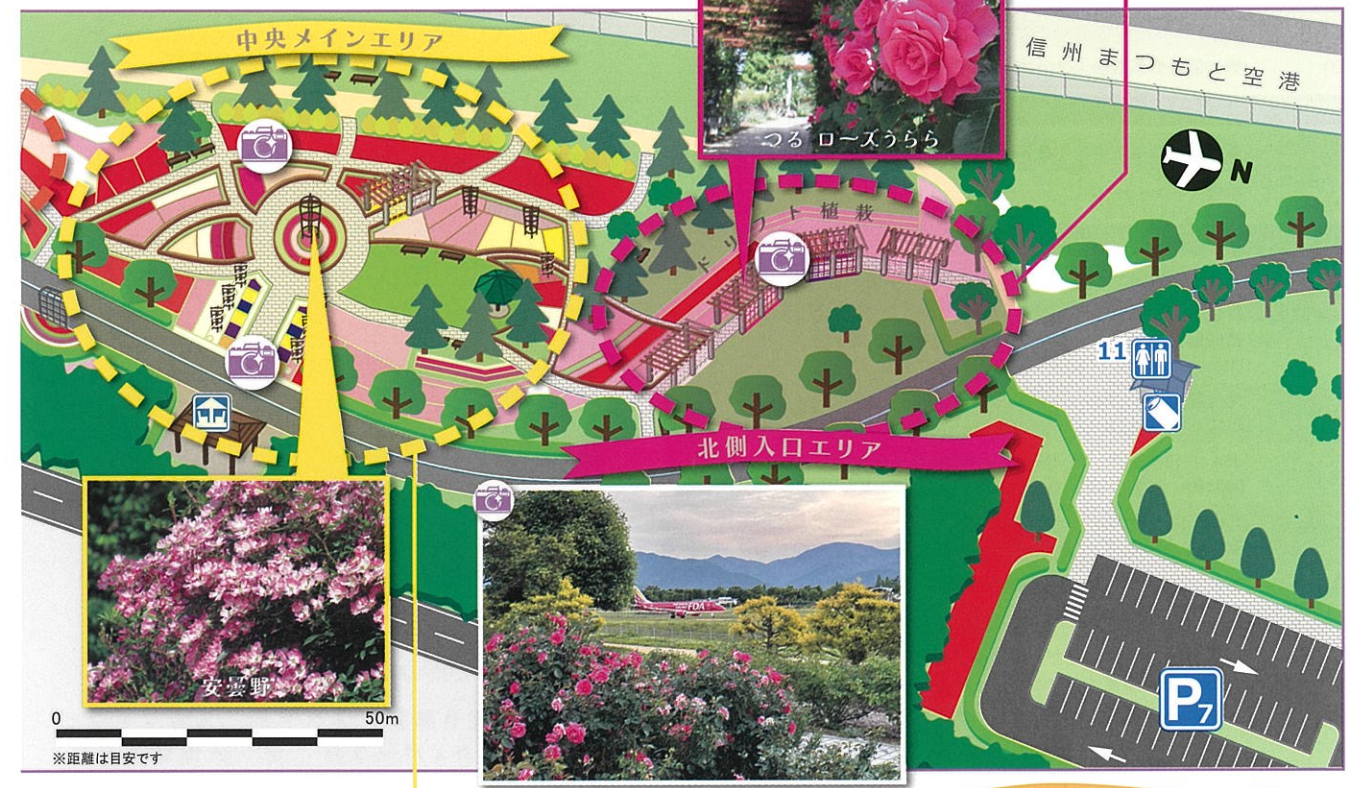
バラ園最寄りの7号駐車場から園内に入ると、桜並木の奥に色鮮やかなバラで彩られたパーゴラが見えます。こちらのパーゴラには、鮮やかなショッキングピンクが目を引く「つるローズうらら」を始め「マダム・カロリン・テストゥ」や「ソニヤドール」「シリウス」などが植えられており、赤・白・ピンク・紫のバラが創り出す華やかなトンネルが、さまざまな品種のバラに彩られた花壇のある

庭園へと続いています。

緩やかにカーブした通路に並行するように「マジックメイディランド」や「ピンクノックアウト」など、リニューアル前からあった数種類のバラが帯状に植えられています。このように、同じ種



類の花をまとめて流れるような形状に植える植栽方法は「ドリフト植栽」と呼ばれ、スカイパークのバラ園でもよく用いられています。



～多くの品種が集まり色とりどりの花で彩られた庭園～ 中央メインエリア



南北に広がるバラ園の中ほどには、中央の円形花壇を中心に、放射状にのびる通路の間にレンガで区画された花壇が配置され、色も大きさもさまざまなバラが植えられています。現在スカイパークのバラ園にある100品種余りのバラの大部分がこちらのエリアに集中しています。園路から円形花壇へのアプローチには、通路の両側に色鮮やかな宿根草やオベリスク仕立てのミニバラなどがシン

メトリックに配置され、背後にそびえる北アルプスの山並みも手伝って壮大な景観を創り出しているため、こちらからバラ園に入っていくと少し印象が変わるかもしれません。また、滑走路側を中心に園内に立ち並びドイツウヒなどの木々は、北アルプスから吹き降ろす強い風からバラを守るだけでなく、涼し気な木陰を創り出し、このバラ園ならではの独特な風景をも創り出しています。

